

中国語の動態助詞「了」について  
THE CHINESE ASPECT PARTICLE “了”

胡 振 剛  
Zhengang Hu

## 中国語の動態助詞「了」について

### はじめに

毎日なにげなく話す母国語は、ことさら文法を意識することもなく、幼い頃から知らず知らず身につけてきた文法規則をもとに会話をしている。

本稿で述べる中国語の「了」は、日常会話でも出現度が高い重要な動態助詞（アスペクト助詞）であるが、その役目が多彩なだけに、用法は複雑である。

中国語を学ぶ外国人から、『何故、この位置に「了」を付けるのか?』『この文にはどうして「了」を付けてはいけないのか?』などといった説明を中国人に求められても、困惑することが多々ある。

「了」の用法の包括的な説明は、中国人にとっても難しい。まして外国人が「了」の用法を納得するにはかなりの苦勞を伴うと思われる。本稿では、とくに中国語を学ぶ日本人が、母国語の影響などから間違いやすい点を配慮して、「了」を使えない文例も比較しながら「了」の用法を体系的に解説してみた。

時制・動態の英語との相違 英文法では、時制と動態は関連的に用いられている。例えば、「現在進行形」、「過去完了形」など、時制（現在、過去、未来）に付随して、進行形や完了形などの動態（アスペクト）が表れられる。

一方、中国語文法では、時制と動態は別のものとして、独立的に用いられる。例えば、時制が過去（の完成された動作）であっても、必ずしも過去（の完了態）をとるわけではない。もともと、中国語では、動詞の語形は時制によって変化するのではなく、動態（動作がどのような状態にあるか）によって変化するのである。

中国語の時制 英文法では、時制の変化は、動詞の語形の変化や助動詞によって表される。中国語では、時制の変化は、通常“時間詞”（時間を表す語・句）で表される。

過去時制は、過去の時間を表す語・句「昨天」「上月」などで表され、未来時制は、未来の時間を示す語・句「明天」「下星期」などで表される。この場合に動詞が変化しないのが中国語の特徴である。

## 中国語の動態

一つの動作が進行中であるのか、継続しているところなのか、或いはすでに完成した動作であるのかは、それぞれ異なった段階にあると言うことが出来る。そのどの段階にあるかは動態助詞、副詞、語気助詞などで表す。これを動作の態（アスペクト）と言う。

動作の態を表す動態には、動作、行為の完了を表す「完了態」がある。ここではこの動態助詞「了」の使い方を見てみよう。

### I 動作の完了などを表す「了」の用法

#### ① 動作や行為の完了を表す。 動態助詞「了」はおもに動詞の後に付ける。

- ・ 在北京我们遊覽了长城。  
(北京では私たちは万里の長城を見物した。)
- ・ 昨天我买了一件衬衣。  
(昨日わたしはシャツを一枚買った。)
- ・ 在公园我们照了很多相。  
(私たちは公園でたくさんの写真をとった。)
- ・ 老师给我们介绍了学校的情况。  
(先生は私たちに学校の状況を紹介した。)
- ・ 在宴会上我们一起唱了歌。  
(宴会の席で、私たちは一緒に歌をうたった。)

#### ② 継起する動作・状態を表す。 動態助詞「了」は述語動詞の後に付け、その後にはまた節が続くとき、その動作の完了後、別の動作或いは状態が現れることを表す。

- ・ 科长听了我的汇报、非常高兴。  
(課長は私の報告を聞いて、とても喜んだ。)
- ・ 这块布可以剪了做两条围裙。  
(この布を裁断して、エプロンが2枚作れる。)
- ・ 我喝了酒身体暖和了。  
(お酒を飲んで、体が暖かくなった。)
- ・ 他剃了头看上去年轻了。  
(彼は散髪したら、若く見えるようになった。)
- ・ 读了这篇文章我很感动。  
(この文章を読んで、私は心を打たれた。)
- ・ 看了病我就直接回家了。  
(診察を受けてから、直接家に帰った。)

③ 状態の変化を表す。 述語動詞の後に付いている動態助詞「了」は語気助詞「了」の役割を兼ねて、動作の完了を表すと同時に事態にすでに変化があったことを表す。

- ・ 那本书我已经买了。  
(私はその本をもう買った。)
- ・ 我已经吃了、别给我做饭了。  
(食事は済もうませましたから、支度はなさないでください。)
- ・ 作业我已经交了、你别再催我了。  
(宿題はすでに提出したから、もう催促しないでください。)
- ・ 他已经来了、你不用打电话了。  
(彼はもう来たから、電話する必要ないよ。)
- ・ 飞机票我已经退了、请您放心吧。  
(航空券はもうキャンセルしましたので、ご安心ください。)
- ・ 那辆自行车我已经卖了、你早点儿来就好了。  
(その自転車はもう売ったよ、もう少し早く来ればよかったのに…。)

④ 過去・未来の動作完了を表す。 動作、行為の完了を表す「了」はすでに起きた動作「過去」にも用いるし、予期される動作、或いは仮定の動作「未来」にも用いられる。すなわち動態助詞「了」は時間とは無関係で、昨日のことにしろ、明日のことにしろ、動作の完了を表す場合、動態助詞「了」をつける。

- ・ 昨天我给朋友写了一封信。 「過去」  
(昨日友達に一通の手紙を書いた。)
- ・ 中午我吃了两晚饭。 「過去」  
(お昼わたしはご飯を二杯食べた。)
- ・ 上个星期我家又买了一辆汽车。 「過去」  
(先週わたしの家では、また車を一台買った。)
- ・ 他已经学了两年汉语了。 「過去」  
(彼は中国語をすでに二年間勉強した。)
- ・ 放了假、我打算去国外旅行。 「未来」  
(休みになったら、海外へ旅行に行くつもりだ。)
- ・ 下了班别走、我找你有事儿。 「未来」  
(仕事が終わっても帰らないで、君に用事があります。)
- ・ 你看、一定会吃惊的。 「未来」  
(君が見たら、きっとびっくりするに違いない。)
- ・ 你学了、就会知道俄语语法有多难。 「未来」  
(君も習えば、ロシア語文法が如何に難しいか分かりますよ。)

## Ⅱ 完了を意味する否定文

- ① 否定文には「了」を付けない。 動作、行為の完了を表す動態助詞「了」が付いている文を否定するには、「了」を除いて、動詞の前に否定副詞「没有」、或いは「没」をおく。 例文 ×:文法的に誤った文 ○:正しい表現

〔× 那件事我不知道、他没通知了我。  
○ 那件事我不知道、他没通知我。  
(彼が知らせなかったので、私はそのことを知りません。)

〔× 昨天我没去滑冰了。  
○ 昨天我没去滑冰。  
(昨日わたしはスケートに行かなかった。)

〔× 在北京我没住了一个星期。  
○ 在北京我没住一个星期。  
(北京に私は一週間滞在しなかった。)

〔× 他没有做了任何说明。  
○ 他没有做任何说明。  
(彼は何の説明もしなかった。)

〔× 到现在还没有完全解决了那个问题。  
○ 到现在还没有完全解决那个问题。  
(その問題はまだ完全に解決していない。)

## Ⅲ 動態助詞「了」を省くケース

- ① 複数動作の「了」の省略。 引き続いて発生したいくつかの動作を叙述するさい、前にある数個の動作はすでに完成していても、動態助詞「了」を用いなくてもよい。最後の動詞の後だけに「了」を置く。

例文 △:誤りではないがぎこちない文章 ○:正しい表現

〔△ 他打开了冰箱、拿出了一瓶牛奶、喝了。  
○ 他打开冰箱、拿出一瓶牛奶、喝了。  
(彼は冷蔵庫を開け、ミルクを一本取り出して飲んだ。)

〔△ 她回了头对我笑了一笑。  
○ 她回头对我笑了一笑。  
(彼女はふり返って、私にほほえんだ。)

△ 我们坐了火车到了北京。  
○ 我们坐火车到了北京。  
(私たちは汽車で北京に着いた。)

△ 那天晚上我去了“光明电影院”、看了一个电影。  
○ 那天晚上我去“光明电影院”、看了一个电影。  
(その晩わたしは「光明映画館」へ行って、映画を見た。)

△ 他想出了一个办法、解决了这个问题。  
○ 他想出一个办法、解决了这个问题。  
(彼は一つの方法を考えて、この問題を解決した。)

② 語気助詞「了」が付くときの省略。 動作が完了し、また事態にも変化のあったことを表すため、文の中には動態助詞「了」と語気助詞「了」が同時に付く場合がある、そのとき動態助詞「了」を省略することができる。

・ 我吃了饭了。 ⇒ 我吃饭了。  
(私は食事を済ませた。)

・ 我请了假了。 ⇒ 我请假了。  
(私はすでに休暇を取っています。)

・ 我结了婚了。 ⇒ 我结婚了。  
(私は結婚しています。)

・ 我毕了业了。 ⇒ 我毕业了。  
(私はもう卒業しました。)

・ 我请了客了。 ⇒ 我请客了。  
(私をご馳走しました。)

・ 我洗了澡了。 ⇒ 我洗澡了。  
(もう私はお風呂に入りました。)

③ 共有する目的語の「了」の省略。 二つの動詞が一つの目的語を共有しているとき、第一動詞の後の「了」は不要で、あとの動詞に動態助詞「了」を付ける。

△ 大会讨论了并通过了这项提案。  
○ 大会讨论并通过了这项提案。  
(大会はこの提案を審議し、かつ採択した。)

{△ 代表团的来访巩固了并加深了两国人民的友谊。  
○ 代表团的来访巩固并加深了两国人民的友谊。  
(代表団の来訪は両国民の友好を強化し、かつ深めた。)

{△ 我们设计了、制作了一艘油船模型。  
○ 我们设计、制作了一艘油船模型。  
(わたしたちは一隻のタンカー模型を設計し、製作した。)

{△ 工程师修理了、调试了这台机器。  
○ 工程师修理、调试了这台机器。  
(エンジニアはこの機械を修理して、テスト・調整をした。)

△ 她自己裁剪了、并做上了这件衣服。  
○ 她自己裁剪、并做上了这件衣服。  
(彼女は自分で裁断して、この服をつくった。)

④ 連用修飾語を伴う時の「了」の省略。 動詞の前に方式や回数を表す状語（連用修飾語）があり、しかも文全体の重点がその状語にあるとき、動詞の後には動態助詞「了」を用いなくてもよい。

{△ 飞机平稳地降落在了首都机场。  
○ 飞机平稳地降落在首都机场。  
(飛行機はスムーズに首都空港に着陸した。)

{△ 他主动为灾区捐了款、我非常感激他。  
○ 他主动为灾区捐款、我非常感激他。  
(彼がすすんで災害区に寄付したので、私は感激した。)

{△ 他吃力地站了起来、继续往前跑。  
○ 他吃力地站起来、继续往前跑。  
(彼は歯をくいしばって立上がり、前へ走り続けた。)

{△ 我几次去找了她、都没找到。  
○ 我几次去找她、都没找到。  
(私は何度も彼女を訊ねたが、一度も会えなかった。)

{△ 他多次参加了比赛、只赢过一次。  
○ 他多次参加比赛、只赢过一次。  
(彼は何回も試合に参加したが、ただ一回しか勝ったことがない。)

{△ 这是我第一次访问了中国。  
○ 这是我第一次访问中国。  
(今回の訪中は私には初めてである。)

- ⑤ 動詞が目的語の場合の「了」の省略。 動詞、動詞連語（句）が目的語として用いられている場合、述語動詞の後には動態助詞「了」を付けなくてもよい。

- { △ 他承认了失败。  
○ 他承认失败。  
（彼は失敗したことを認めた。）
- { △ 他答应了在文件上签字。  
○ 他答应在文件上签字。  
（彼は書類にサインすることを承諾した。）
- { △ 他同意了立刻付款。  
○ 他同意立刻款。  
（彼は直ちに支払うことに同意した。）
- { △ 他决定了去美国留学。  
○ 他决定去美国留学。  
（彼はアメリカへ留学することに決めた。）
- { △ 他许诺了不再上诉。  
○ 他许诺不再上诉。  
（彼は上訴しないことを約束した。）

#### IV 「了」を付けないケース。

動態助詞「了」は動作の完了を表すものであるが、完了の意を表す動詞の後すべてに動態助詞「了」を用いるわけではない。話し手が動作の完了に重点を置いて表現しようとする時、はじめて「了」を用いることが出来るのである。次にあげるいくつかの状況の下では、すべて動態助詞「了」を用いてはいけないケースである。

- ① 持続・恒常的な事柄には「了」を付けない。 ずっと持続する動作を表す動詞や、恒常的に行われた事柄には、動態助詞「了」を付けてはいけない。

- { × 长崎那几天一直下了雨。  
○ 长崎那几天一直下雨。  
（その数日間、長崎ではずっと雨が降っていた。）
- { × 我小时候常在河里游了泳。  
○ 我小时候常在河里游泳。  
（私は小さい頃、よく川で泳いだ。）
- { × 放暑假的时候、我常去了南方旅游。  
○ 放暑假的时候、我常去南方旅游。  
（夏休みには、私はよく南へ旅行した。）



- 〔× 住院的那些日子、我每天早上跑了两公里。  
 〔○ 住院的那些日子、我每天早上跑两公里。  
 （入院していた数日間、私は毎朝二キロを走った。）

- 〔× 前几天总有一只野猫来了这儿。  
 〔○ 前几天总有一只野猫来这儿。  
 （数日まえ、野良猫が一匹いつもここに来ていた。）

- ② 動作の完了がはっきりしない動詞には「了」を付けない。 具体的な動作を表さなくて、動作の完了が問題になり得ないような動詞には、動態助詞「了」を付けてはいけない。これらの動詞には次のようなものがある。

|    |    |    |    |      |    |
|----|----|----|----|------|----|
| 是  | 姓  | 好像 | 属于 | 作为   | 觉得 |
| 认为 | 希望 | 需要 | 佩服 | 以为など |    |

- 〔× 我曾经希望了你去的。  
 〔○ 我曾经希望你去的。  
 （私はあなたが行くことを望んでいた。）

- 〔× 他认为了你不应该这样做。  
 〔○ 他认为你不应该这样做。  
 （彼はあなたがこうすべきではないと考えている。）

- 〔× 我感觉了有一点儿冷。  
 〔○ 我感觉有一点儿冷。  
 （わたしは少し寒いと感じた。）

- 〔× 他以为了你不去了、所以没有等你。  
 〔○ 他以为你不去了、所以没有等你。  
 （彼は君がもう行かないと思って、待たなかった。）

- 〔× 我们都佩服了他的干劲儿。  
 〔○ 我们都佩服他的干劲儿。  
 （私たちは皆彼の働きぶりに感服した。）

- 〔× 他小时候就会说了三种外语。  
 〔○ 他小时候就会说三种外语。  
 （彼は幼い頃すでに三カ国語を話すことができた。）

- ③ 状況を述べる動作には「了」をつけない。 行為が完成、実現したかどうかを とくに表す必要がなくて、ただ状況を述べるだけの場合、述語動詞のあとに動態助詞「了」を付けてはいけない。

〔× 以前他在旅行社工作了。  
○ 以前他在旅行社工作。  
(以前彼は旅行社に勤めていた。)

〔× 他生了于 1960 年。  
○ 他生于 1960 年。  
(彼は1960年に生まれた。)

〔× 在火车上他们说了说、笑了笑、非常热闹。  
○ 在火车上他们说说、笑笑、非常热闹。  
(車中、彼らは喋べったり、笑ったりして、とても賑やかだった。)

〔× 退休前、他在一家公司当了总经理。  
○ 退休前、他在一家公司当总经理。  
(退職前、彼はある会社の社長をしていた。)

〔× 上午小王找了你、你去哪儿了？  
○ 上午小王找你、你去哪儿了？  
(午前中、王さんがあなたを探していたよ、あなたはどこへ行ってたの。)

- ④ 兼語式文には「了」を付けない。 兼語式文では、使役の意味を持つ動詞のあとに動態助詞「了」を付けてはいけない。

〔× 妈妈让了我经常给她打电话。  
○ 妈妈让我经常给她打电话。  
(おかあさんはよく電話をするようにと私に言った。)

〔× 科长叫了我通知大家、下班后开会。  
○ 科长叫我通知大家、下班后开会。  
(課長は終業後に会議があることを皆に知らせるように私に指示した。)

〔× 公司派了我们来日本学习。  
○ 公司派我们来日本学习。  
(会社の派遣で、私たちは日本へ勉強に来た。)

〔× 这件事使了他很为难。  
○ 这件事使他很为难。  
(このことは彼をたいへん困らせた。)

- 〔× 我让了他替我寄了一封信。  
○ 我让他替我寄了一封信。  
(私のため手紙を一通彼にだしてもらった。)

⑤ 主述連語が目的語のときは「了」を付けない。 主述連語（句）が目的語として用いられている場合、述語動詞のあとには動態助詞「了」を付けてはいけない。

- 〔× 我发现了他躲在床下边。  
○ 我发现他躲在床下边。  
(彼がベットの下に隠れているのを発見した。)

- 〔× 我去找他的时候、看见了他正在看电视。  
○ 我去找他的时候、看见他正在看电视。  
(私が彼を訪ねたとき、彼はテレビを見ていた。)

- 〔× 我听了他毕业后进了一家贸易公司工作。  
○ 我听说他毕业后进了一家贸易公司工作。  
(彼は卒業後、ある貿易会社に入ったと聞いた。)

- 〔× 我早就知道了他要去日本留学。  
○ 我早就知道他要去日本留学。  
(私はとっくに彼が日本へ留学しようとすることを知っていた。)

- 〔× 我听见了脚步声离我越来越近。  
○ 我听见脚步声离我越来越近。  
(私はだんだん近づいてくる足音を聞いた。)

⑥ 引用文を目的語とする動詞には「了」を付けない。 直接引用文或いは間接引用文を目的語とする動詞のあとには、動態助詞「了」を付けてはいけない。

直接引用文の例

- 〔× 他向司机说了：“真是太感谢您了。”  
○ 他向司机说：“真是太感谢您了。”  
(「本当にありがとうございました。」と彼は運転手にお礼を言った。)

- 〔× 他在车上大声喊了：“我一定会再回来的。”  
○ 他在车上大声喊：“我一定会再回来的。”  
(「私はきっと戻ってくる。」と彼は車中から大声で叫んだ。)

〔× 他开始念了第一段：“蓝蓝的天上漂着白云……。”

〔○ 他开始念第一段：“蓝蓝的天上漂着白云……。”

（彼は第一段目を読み始めた、「青い青い空を白い雲が漂っている…。」）

〔× 她问我了：“你到底想不想跟我结婚？”

〔○ 她问我：“你到底想不想跟我结婚？”

（「あなたはいったい私と結婚する気があるの。」と彼女は私に尋ねた。）

〔× 我告诉了她：“今后你一定要多加小心。”

〔○ 我告诉她：“今后你一定要多加小心。”

（「今後くれぐれも気をつけるように。」と私は彼女に注意した。）

#### 間接引用文の例

〔× 我问了她住在哪儿。

〔○ 我问她住在哪儿。

（どこに住んでいますかと私は彼女に訊ねた。）

〔× 老师说了她明天有事、不能来上课了。

〔○ 老师说她明天有事、不能来上课了。

（先生は明日は用事で授業に来られないと彼女におっしゃった。）

〔× 科长通知了大家、今天的会不开了。

〔○ 科长通知大家、今天的会不开了。

（課長は今日の会議は中止したと皆に伝えた。）

〔× 刚才一个外地人向我打听去了机场的路。

〔○ 刚才一个外地人向我打听去机场的路。

（たったいまよその人が私に空港への道を尋ねた。）

〔× 妈妈不放心、再次嘱咐了我路上要小心。

〔○ 妈妈不放心、再次嘱咐我路上要小心。

（おかあさんは心配して、改めて道中気をつけるようにと注意してくれた。）

⑦ 「有」のあとには「了」を付けない。「有」は存在を表す動詞で、そのあとに動態助詞「了」を付けてはいけない。

〔× 那天晚会上、有了很多好节目。

〔○ 那天晚会上、有很多好节目。

（その日の夕べには沢山のすばらしい出し物があった。）

〔× 战前这里有了很多工厂。

〔○ 战前这里有很多工厂。

（戦前ここには沢山の工場があった。）

- 〔× 今天参加集会的人很多、广场上有了好几万人。  
○ 今天参加集会的人很多、广场上有好几万人。  
(今日集会に参加した人はとても多く、広場には何万人もいた。)

- 〔× 那时、停车场里还有了一辆红颜色小汽车。  
○ 那时、停车场里还有一辆红颜色小汽车。  
(そのとき、駐車場にはまた赤色の乗用車が一台あった。)

- 〔× 昨天公海上有了一条不明国籍的船。  
○ 昨天公海上有一条不明国籍的船。  
(昨日公海には国籍不明の船が一隻あった。)

⑧ 程度補語を伴う述語動詞のあとには「了」を付けない。 程度補語をとともう 述語動詞のあとには、動態助詞「了」を付けてはいけない。

- 〔× 昨天晚上、我睡了得很早。  
○ 昨天晚上、我睡得很早。  
(夕べ私は早く寝た。)

- 〔× 那个故事、她讲了得很有意思。  
○ 那个故事、她讲得很有意思。  
(その物語は彼女がとても面白く語った。)

- 〔× 这个句子他翻译了得很出色。  
○ 这个句子他翻译得很出色。  
(このセンテンスは彼が立派に訳した。)

- 〔× 那个问题他回答了得很正确。  
○ 那个问题他回答得很正确。  
(その問題は彼が正確に答えた。)

- 〔× 这次考试他考了得非常好。  
○ 这次考试他考得非常好。  
(今度の試験は彼はとてもよく出来ている。)

⑨ 形容詞のあとには「了」を付けない。 述語である形容詞のあとには、動態助詞「了」を付けてはいけない。(ただし変化を表すためなら、述語である形容詞のあとに、語気助詞「了」が付けられる。)

- 〔× 年轻时、她非常漂亮了。  
○ 年轻时、她非常漂亮。  
(若い頃彼女はとてもきれいだった。)

- { × 上高中时、他英语非常好了。  
○ 上高中时、他英语非常好。  
(高校の頃彼は英語がとてもうまかった。)

- { × 昨天参加宴会的人很多了。  
○ 昨天参加宴会的人很多。  
(昨日宴会に参加する人がとても多かった。)

- { × 来中国以前、他的中文水平很低了。  
○ 来中国以前、他的中文水平很低。  
(中国に来る前、彼の中国語レベルはとても低かった。)

- { × 前几年、来这儿游览的外国人很少了。  
○ 前几年、来这儿游览的外国人很少。  
(数年前は、ここへ観光に訪れる外国人が多かった。)

※形容詞＋語氣助詞「了」 次の例文はいずれも状態の変化を表している。

春天到了、天气暖和了。  
(春が来て、天気は暖かくなった。)

满山遍野的枫叶都红了。  
(山は一面の紅葉で、みな赤くなった。)

她到了中年、反倒漂亮了。  
(彼女は中年になって、かえってきれいになった。)

电视机的价钱比以前便宜了。  
(テレビの値段は以前より安くなった。)

竞争更加激烈了。  
(競争はさらに激しくなった。)

- ⑩ 是……的の構文には「了」を付けない。 動態助詞「了」と同じように動作の完了を表すには、「是……的」の形式がある。これは過去の動作、行為の時間、場所、方式などに力点を置いて、強調するときに用いる。この場合、述語動詞の後に動態助詞「了」を付けてはいけない。

- { × 他是什么时候来了的日本？  
○ 他是什么时候来的日本？  
(彼はいつ日本へ来たのですか。)

- { × 座谈会是在第一会议室开了的。  
○ 座谈会是在第一会议室开的。  
(座談会は第一会議室で開れました。)

- { × 我門是坐火车去了的长城。  
○ 我門是坐火车去的长城。  
(私たちは汽車で万里の長城へ行ったのです。)

- { × 他想知道这件事是怎么发生了的。  
○ 他想知道这件事是怎么发生的。  
(彼はこのことがどうやって起きたのかを知りたがっている。)

- { × 他門是在这样艰苦的环境里完成了任务的。  
○ 他門是在这样艰苦的环境里完成任务的。  
(彼らはこうした苦しい環境の中で任務を達成したのだ。)

- ⑪ 刚・刚刚＋持続性のない動詞には「了」を付けない。 「刚」と「刚刚」は副詞で、述語動詞の前に置いて、その動作、行為が完了、実現したばかりだという意味を表す。普通持続性を持たない動詞の前に連用修飾語「刚」、「刚刚」が付いている場合、その動詞のあとには動態助詞「了」を付けてはいけない。

持続性を持たない動詞 到 来 结束 开始 回など

- { △ 他刚来了日本、还不习惯这里的生活。  
○ 他刚来日本、还不习惯这里的生活。  
(彼は日本に來たばかりで、まだこの生活には慣れていない。)

- { △ 总统刚刚结束了演说、就发生了爆炸事件。  
○ 总统刚刚结束演说、就发生了爆炸事件。  
(大統領の演説が終るとすぐ、爆発事件が起きた。)

- { △ 训练刚刚开始了、以后一定会遇到很多困难。  
○ 训练刚刚开始、以后一定会遇到很多困难。  
(訓練は始まったばかり、今後きっと多くの困難に遭遇するに違いない。)

- { △ 他刚回到了家、还没吃饭呢。  
○ 他刚回到家、还没吃饭呢。  
(彼は家に着いたばかりで、まだ食事をしていない。)

- { △ 飞机刚刚起飞了、就被劫持了。  
○ 飞机刚刚起飞、就被劫持了。  
(飛行機は離陸したばかりで、ハイジャックされた。)

## V 持続性動詞に「了」が付かない時と付く時の比較

持続性を持つ動詞の前に副詞「刚」、「刚刚」が付いている場合、その述語動詞のあとに動態助詞「了」が付いているか、付いてないかによって、文の意味が違って来る。

a: 「了」が付いてない場合は、その動作は始まったばかりで、まだ継続中であることを意味する。

b: 「了」が付いている場合、その動作は完了したばかりのことを意味する。

- a 我到他家时、他刚吃饭。  
(彼の家に着いた時、彼は食事を始めたばかりだった。)
- b 我到他家时、他刚吃了饭。  
(彼の家に着いた時、彼は食事を済ませたばかりだった。)
- a 我走进她房间时、她刚洗头。  
(彼女の部屋に入った時、彼女は髪を洗い始めたばかりだった。)
- b 我走进她房间时、她刚洗了头。  
(彼女の部屋に入った時、彼女は髪を洗い終わったばかりだった。)
- a 他刚喝牛奶、还没喝完。  
(彼は牛乳を飲みはじめて、まだ飲み終わってない。)
- b 他刚喝了牛奶、别让他再喝了。  
(彼は牛乳を飲み終わったばかり、これ以上飲まさないでくれ。)
- a 她刚收拾房间、电话铃就响了。  
(彼女が部屋を片づけ始めたら、電話のベルがなった。)
- b 她刚收拾了房间、就听见有人敲门。  
(彼女が部屋を片づけ終わると、だれかがノックする音が聞こえた。)
- a 晚上我去找他的时候、他才刚写作业。  
(夜わたしが彼を訪ねた時、彼は宿題を始めたばかりだった。)
- b 晚上我去找他的时候、他刚写了作业。  
(夜わたしが彼を訪ねた時、彼は宿題を済めたばかりだった。)

## VI 動態助詞「了」の位置について

① 述語動詞+了+目的語      動態助詞「了」は述語動詞の後、目的語の前に置く、目的語の後に付けてはいけない。

- × 昨天我们看一个话剧了。
- 昨天我们看了一个话剧。  
(昨日私たちは新劇を見た。)



- 〔× 她买很多非常漂亮的衣服了。  
○ 她买了很多非常漂亮的衣服。  
(彼女はきれいな洋服を沢山買った。)

- 〔× 今天我只吃一顿饭了。  
○ 今天我只吃了一顿饭。  
(今日私は一食しか食べなかった。)

- 〔× 在上海我们参观一家工厂了。  
○ 在上海我们参观了一家工厂。  
(私たちは上海である工場を見学した。)

- 〔× 他一个人喝五瓶啤酒了。  
○ 他一个人喝了五瓶啤酒。  
(彼は一人でビールを5本飲んだ。)

② 結果補語+了+目的語 述語動詞のあとに結果補語と目的語が付いている場合、動態助詞「了」は結果補語のあと、目的語の前に置く。述語動詞のあとに付けてはいけない。

- 〔× 她做好了明天要带的饭。  
○ 她做好了明天要带的饭。  
(彼女は明日持っていく弁当をつくっておいた。)

- 〔× 你买了到那本书吗？  
○ 你买到了那本书吗？  
(あなたはその本が買えましたか。)

- 〔× 我把那张照片送了给我的女朋友。  
○ 我把那张照片送给了我的女朋友。  
(私はその写真をガールフレンドにプレゼントした。)

- 〔× 我在街上、遇了见一个十年没见的老同学。  
○ 我在街上、遇见了一个十年没见的老同学。  
(私は町で10年ぶりにある同級生に偶然に会った。)

- 〔× 因为他藏了在草里、所以敌人没有发现他。  
○ 因为他藏在了草里、所以敌人没有发现他。  
(彼が草の中に隠れたので、敵は彼を見つけられなかった。)

- ③ 動詞+了+動詞 述語動詞が重なる場合、動態助詞「了」はその間に置く。重なる動詞のあとに付けるのは間違いである。

{ × 他向我们招招了手。  
○ 他向我们招了招手。  
(彼は私たちに手を振った。)

{ × 老张点点了头、表示同意。  
○ 老张点了点头、表示同意。  
(張さんは頷いて、同意を示した。)

{ × 他数数了我交给他的钱。  
○ 他数了数我交给他的钱。  
(彼は私から渡されたお金を数えた。)

{ × 吃完晚饭以后、我们出去散散了步。  
○ 吃完晚饭以后、我们出去散了散步。  
(夕食後わたしたちは散歩に出かけた。)

{ × 我问问了大家、谁都说不知道这件事。  
○ 我问了问大家、谁都说不知道这件事。  
(私は皆に聞いたが、誰もこのことを知らないと言っている。)

- ④ 方向補語+了+目的語 述語動詞のあとに方向補語と目的語がある場合、動態助詞「了」の位置はいくつかあり、ややこしくなるが、中国語を学ぶ初心者が自分でこのような構造の文を作るとき、動態助詞「了」を方向補語のあと、目的語の前に置くように勧める。

- ・ 他给我送来了很多水果。  
(彼は沢山の果物を届けてくれた。)
- ・ 他从口袋里拿出来了一块儿硬币。  
(彼はポケットから一枚のコインを取り出した。)
- ・ 他从书架上、拿下来了几本画报。  
(彼は本棚から何冊かの画報をとった。)
- ・ 他们从船上卸下来了两千吨钢材。  
(彼らは船から二千トンの鋼材を積み卸した。)
- ・ 他的一句话引出来了小李的一段身事。  
(彼の一言が李さんの身の上話を誘発した。)

〔存現文〕 人や物事の存在、出現、消失を表す存現文であり、かつ述語動詞のあとに方向補語と目的語がある場合、動態助詞「了」の位置は一つしかない、すなわち方向補語のあと、目的語の前に置く。

- ・ 楼道里传来了了响亮的歌声。  
（廊下から高らかな歌声が伝わってきた。）
- ・ 房上掉下来了一片瓦。  
（屋根から一枚の瓦が落ちてきた。）
- ・ 山上跑下来了一大群猴子。  
（山から沢山の猿が下りてきた。）
- ・ 宿舍里搬走了了两个同学。  
（宿舍から二人の同級生が引っ越した。）
- ・ 今天下午运走了了两卡车垃圾。  
（今日の午後トラック二台分のごみが運ばれていった。）

#### 終わりに

中国語を学ぶ日本人のなかには、中国語の「了」は日本語の助動詞「た」に相当し、日本語の助動詞「た」で表すところは「了」で対応できると勘違いする人が少なくないようだ。

中国語のテンスは主に時間詞「昨天」「今天」「明天」などの語彙手段で表し、動態助詞「了」はあくまで動作や行為が完成、実現していることを示すものであって過去を表すものではない。

動態助詞「了」が動作、行為の完了を表すものであることは、動作の完了が問題にならないような動詞や単なる叙述の語句などとは結び付かない、つまり「了」を付けられないことから、その特徴がうかがえる。

また述語動詞が文中におかれる状況、前後の文脈構造、強調する場所などによって、述語動詞のあとに動態助詞「了」を付けてはいけないことがある。

中国語の動態助詞「了」の用法は複雑でむずかしいが、「了」は中国語の微妙な表現を担う一語でもある。本文中に示した「了」が付けられない文例も併せて参照し、「了」の用法をマスターして欲しい。

<参考文献>

- |            |             |        |         |
|------------|-------------|--------|---------|
| 1 佟慧君      | 外国人汉语病句分析   | 北京语言学院 | 1986,8  |
| 2 岡部謙治     | この中国語はなぜ誤りか | 光生館    | 1991,9  |
| 3 鹿琮世、藤山和子 | 新しい中国語語法    | 東方書店   | 1992,10 |
| 4 竹島金吾     | トレーニング中国語   | 白水社    | 1991,9  |
| 5 小川郁夫     | 中国語文法       | 白帝社    | 1993,2  |
| 6 三野昭一     | 中国語文法の基礎    | 三修社    | 1978    |
| 7 楊慶蕙      | 現代漢語正誤辞典    | 北京師範大学 | 1993,6  |
| 8 北京商務印書館  | 中日辞典        | 小学館    | 1994,1  |
| 9 呂淑湘      | 中国語用例辞典     | 東京書店   | 1993,2  |